

平成30年度学校評価実施計画

| | |
|-----|------------|
| 学校名 | 大分県立宇佐支援学校 |
|-----|------------|

| | |
|------------|--|
| 前年度評価結果の概要 | <ul style="list-style-type: none"> ○全校児童生徒の情報共有やチェックシートによる指導の振り返り、課題に応じた人権研修等により、児童生徒の人権に視点をとおいた実践を行うことができた。 ○互見授業の実施による課題の共有や年間指導計画と個別の指導計画の連動、評価を意識した具体的な記述を基にした授業等により、一人一人に応じた授業や支援を行うことができた。 ○防災を視点とした避難所体験の訓練実施や実際の緊急時マニュアルの作成及びシミュレーションの実施、積極的なインシデント報告の実施等により、現実的な学校安全体制が整備されてきている。 ●人権に視点をとおいた、一人一人に応じた授業を個々の教員が実践できるまでに高め、児童生徒の自立を目指し、進路を保障する必要がある。 ●災害時に対応した防災マニュアルや生徒の課題行動に対応したマニュアル等を完成させ、教員一人一人が共通理解のもと、迅速に行動できる学校体制を構築する必要がある。 ●引き続きホームページによる頻繁な情報発信や外部機関との連携により、校内の実践や課題を地域と共有して、児童生徒を高める必要がある。 |
|------------|--|

| 学校教育目標 | 中期目標 | 重点目標 |
|---|---|--|
| 児童生徒一人一人の尊厳を重んじ、個々の能力・特性に応じた適切な教育を行い、生きる力を育むとともに、自信を持って社会参加・自立をめざす明るく豊かな心を持った人間の育成に努める。 | <ul style="list-style-type: none"> ○人権尊重の意識に立脚した特別支援教育の推進 ○安心できる学校体制の整備 ○地域への情報発信と連携強化 | <ul style="list-style-type: none"> ○「人権尊重の視点」を活用した授業実践及び進路指導 ○生徒指導・防災・緊急時対応のマニュアルの完備と実践 ○地域・関係外部機関との連携強化と積極的な情報発信 |

※ PL：プロジェクトリーダー、SL：サブリーダー

| 重点目標 | 達成（成果）指標 | 重点的取組 | 取組指標 | PL SL |
|----------------------------|--|---|--|-------------------------------------|
| ○「人権尊重の視点」を活用した授業実践及び進路指導 | 「人権尊重の視点」を活用した授業研究を各学部1回以上実施率100% | <ul style="list-style-type: none"> ・各学部1回以上の授業研究会を実施 ・全授業での「人権尊重の視点」3項目の評価実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・4月中に学校研究テーマ決定 ・12月までに各学部授業研究会実施 ・授業研究では「人権尊重の視点」を評価する ・年間一人一回以上他学部の互見授業に参加 | PL： 研修部 SL： 学部主事 人権教育部 |
| | 「教育実践レポート」実践提出100% | <ul style="list-style-type: none"> ・目標管理に「専門性の向上」の目標設定必須化 ・年間1回以上全員外部研修を受講 ・研修内容あるいは教育実践の1人1レポート作成及びデータベース化 | <ul style="list-style-type: none"> ・4月：個人の目標管理に「授業実践」あるいは「専門性の向上」に関する目標を考案 ・12月までに研修結果（授業実践あるいは外部研修受講報告）をパワーポイントで作成しデータベース化 ・外部研修1回以上参加 | PL： 学部主事 SL： 研修部 教務部 教育支援部 |
| | 高等部3年生の希望の進路獲得100% | <ul style="list-style-type: none"> ・全校保護者を対象にした進路指導啓発研修の実施 ・高等部3年生の希望の進路決定100% | <ul style="list-style-type: none"> ・研修会として開催せず、行事や学年懇談時を活用した短時間の日常的進路情報提供の企画 ・12月末までの内々定の獲得 | PL： 進路指導部 SL： 学部主事 庶務部 |
| ○生徒指導・防災・緊急時対応のマニュアルの完備と実践 | 生徒指導マニュアルの完成 | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導上の案件発生時の対応マニュアルの作成及び実践 ・児童生徒会運営の見直しによる全校的な児童生徒育成の企画 ・警察、児童相談所等への協力依頼や連携の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・6月までに対応マニュアル完成 ・1学期中に関係機関への依頼完了 ・児童生徒会活動の見直し（全校縦割り清掃・全校集会等） | PL： 生徒指導部 SL： 特活部 学部主事 |
| | 防災（地震）マニュアルの完成と年間全校訓練2回の実施100% | <ul style="list-style-type: none"> ・防災教育コーディネーターを中心とした学校安全体制のマニュアル完成 ・防災グッズ・備蓄品の完備 | <ul style="list-style-type: none"> ・6月（第1回）10月（第2回）避難訓練実施 ・1学期中に防災関連用品の完備 | PL： 生徒指導部 SL： 学部主事 事務室 保健部 |
| | 緊急対応個別マニュアルの完成100% | <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時個別マニュアルの完成及び統一（てんかん・ぜんそく・アレルギー等） ・外出時・プール・学校行事・災害時別のマニュアル完成及び統一 ・各種マニュアルのシミュレーション | <ul style="list-style-type: none"> ・6月までに緊急対応に係る児童生徒の調査完了（ヒヤリハット事例参照） ・1学期中に個別マニュアル完成 ・災害時薬剤調達に関する手続き完備 ・マニュアルのシミュレーション | PL： 保健部 SL： 学部主事 |
| ○地域・関係外部機関との連携強化と積極的な情報発信 | 8割以上の教職員による「学校ホームページ」のアップロード200件達成 | <ul style="list-style-type: none"> ・計画的HPのアップロード ・技術習得8割以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・学年通信等の機関誌による情報発信をHPアップロードによる情報発信に徐々に移行する ・夏季休業中に技術習得講座の開催 | PL： 教務部 SL： 学部主事 庶務部 |
| | 特別支援教育課事業及び全国障害者芸術文化祭を活用した外部団体との連携例10件達成 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害者芸術文化祭のイベント参加に向けた取り組み ・地域支援関係者以外に、他職種、他団体の専門家との連携支援を行う | <ul style="list-style-type: none"> ・1学期中に音楽指導及び作品制作を行う ・学部・教育支援部が連携して、ケース会議あるいはケース学習会を開催 | PL： 学部主事 SL： 教育支援部 教務部 特活部 |